

今後の東浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略について

1 東浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略の現状について

国が急速に進む少子高齢化と人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくために策定した「まち・ひと・しごと長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案して、本町においては「東浦町人口ビジョン」及び「東浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少対策の推進や活力に満ちた地域社会の構築に向けて施策や事業の展開に取り組んでいるところです。

この度、2019年度に策定した2020年度を初年度とし5年間の計画期間であった「第2期東浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略」が2024年度で終了します。

2 次期東浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について

国は、地方からデジタルの実装を進め、新たな変革の波を起こし、地方と都市の差を縮めていくことで、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」を実現するため、2022年12月に「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」に代わる「デジタル田園都市国家構想総合戦略」（計画期間：2023～2027年度）を策定しました。

愛知県においても、国の同戦略を踏まえて2023年10月に新たな総合戦略（計画期間：2023～2027年度）を策定しました。

また、地方公共団体に対して、地方版総合戦略の計画期間が終了する場合には、切れ目なく次期地方版総合戦略を策定するよう求められていることから、本町においても、2025年度を初年度とする次期総合戦略の策定を検討していました。

3 第2期東浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略の延長について

以下の理由により、現在の「第2期東浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の終了期間を2024年度から2025年度へ1年間延長し、次期戦略は2026年度を初年度とすることとしました。

（1）「愛知県人口ビジョン」を踏まえることが困難なため

次期総合戦略の策定の際は、「東浦町人口ビジョン」も策定しますが、同人口ビジョンの策定には愛知県が策定する「愛知県人口ビジョン」を踏まえることとなります。

最新の「愛知県人口ビジョン」の策定は、2024年度内の予定とされていますが、完成の時期が不明瞭であり、本町が2024年度内に「愛知県人口ビジョン」を踏まえた「東浦町人口ビジョン」を策定するには時間的に困難な状況です。

（2）「企業版ふるさと納税制度」の継続性が不明瞭であるため

「企業版ふるさと納税制度」は、各自治体が策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で定めた目標に関連する事業に対して企業が寄附した場合に税制優遇される制度ですが、同制度は2024年度で終了予定です。各地方から制度の延長を要望する声があり、同制度の動向も踏まえて寄附の獲得に向けて戦略的に「東浦町まち・ひと・しごと

創生総合戦略」を策定することが望ましいと考えます。

また、現戦略は策定から4年近く経過しており、社会情勢に合わせ、内容の見直しを2024年度内に行うこととしました。

4 主なスケジュール（予定）

	2024年度			2025年度			
	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
町（企画政策課）							
延長期間の数値目標検討							
次期戦略の検討							
町（推進本部）※1							
現行戦略の改訂・延長							
次期戦略の検討							
次期戦略の策定							
検討委員会※2							
戦略の改訂・延長の報告							
次期戦略の検討							
町議会（全員協議会）							
パブリックコメント							

※1 庁内の部長級職員以上で構成される会議体

※2 産官学勤労言士などで構成される会議体

（１）現行戦略延長	
～2024年9月	所管課と現行総合戦略の延長期間における数値目標を検討
10月1日	検討委員会にて現行総合戦略改訂・延長の報告
11月	推進本部にて現行総合戦略改訂・延長の報告
11月30日	全員協議会にて現行総合戦略改訂・延長の報告
2024年度内	現行総合戦略の改訂
2025年4月1日～	現行総合戦略を1年延長
（２）次期戦略策定	
2025年（春～秋頃）	企画政策課・検討委員会・推進本部にて次期総合戦略（案）の検討
2025年（秋以降）	全員協議会にて次期総合戦略（案）の報告
2025年（冬）	パブリックコメント
2025年度末	次期総合戦略の策定